R6 年　2月　さくら組ドキュメンテーション

「ぐりとぐらのカステラ」

クラスでぐりとぐらの読み聞かせをした

↓

後日砂場で遊んだ時の A ちゃん。
A ちゃんはフライパンの玩具に砂を詰め「見て！ぐりとぐらのやつ！」と言っていた。
保育者が「カステラ作ったの？」と聞くと「うん！そう！カステラ作ったの！」と言っていた。

★考察★
・この遊びから A ちゃんが、絵本を見て内容を把握し楽しんでいると伝わってくる。そのため絵本にでてくる同じような形のフライパンの玩具からカステラを連想したのではないかと思う。遊びの中で A ちゃんの考えが再現されていると思う。
・読み聞かせは、子ども達にとって遊びを充実するものにもつながるということが今回の姿から改めて分かった。様々な絵本を今後も読んでいき、豊かにしていきたいと思う。